

各 位

平成24年4月23日

会 社 名 株式会社 クレスコ
代表者名 代表取締役会長兼社長 岩 崎 俊 雄
(コード番号: 4674 東証第一部)
問合せ先 取締役グループ経理財務担当 山 田 則 夫
(TEL 03-5769-8011)



期末業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年2月3日に公表いたしました平成24年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、期末配当につきましては、平成24年3月19日に公表（期末配当予想の修正）いたしましたとおり、当社配当方針と現下の経営状況を鑑み、1株当たり配当予想を12円とさせていただく予定です。

記

1. 業績予想の修正について 平成24年3月期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前 回 発 表 予 想 (A)	16,500	980	1,130	600	55.29
今 回 修 正 予 想 (B)	17,270	1,030	1,170	440	40.76
増 減 額 (B-A)	770	50	40	△160	—
増 減 率 (%)	4.7	5.1	3.5	△26.7	—
(ご参考) 前年同期間の実績 (平成23年3月期)	15,721	823	1,051	613	52.20

(2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前 回 発 表 予 想 (A)	11,600	680	850	450	41.46
今 回 修 正 予 想 (B)	12,250	900	1,080	410	37.98
増 減 額 (B-A)	650	220	230	△40	—
増 減 率 (%)	5.6	32.4	27.1	△8.9	—
(ご参考) 前年同期間の実績 (平成23年3月期)	11,138	634	787	404	34.39

(3) 修正の理由

東日本大震災以降の景況感は、設備投資や消費に対する閉塞感が拭えないまま推移し、一時的には案件の減少や失注等が発生いたしました。しかしながら第2四半期以降は、欧州の債務問題や円高、タイの洪水等の影響を受けながらも設備投資や消費マインドは、概ね改善基調でございました。このような経営環境のもと、当社企業グループの業況は金融を中心としたシステム開発案件やERP（パッケージソリューション）関連の引き合いが増加した他、組込み関連の特需も発生し、要員稼働率、売上利益率が大きく改善いたしました。また、前期から継続しておりますコスト削減策も相まって、期末の営業利益、経常利益は予想を上回る見込みとなりました。なお、当期純利益につきましては、クレスコにおける退職給付制度改定（適格年金制度から確定拠出金制度への移行）や税制改正に伴う繰延税金資産の取り崩し等に因り、予想を下回る見込みとなりましたので、平成24年3月期の連結業績予想および個別業績予想を修正いたします。

◆連結業績について

近距離無線分野やソーシャルネットワーク分野を担う子会社業績が伸び悩み、クレスコ・イー・ソリューションを除く子会社5社の営業利益が予想を下回るなど、厳しい状況でしたが、個別業績（クレスコ）の影響により、営業利益、経常利益とも増加する見込みです。

◆個別業績について

「顧客創造」をテーマとした営業力の強化を断行、ビジネス系ソフトウェア開発事業において金融分野を中心に業績が伸張り、営業利益、経常利益とも増加する見込みです。

※上記の予想は、発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上